

MITSUBISHI

サイネージプレーヤー

DP-O1VS-S

DP-O1VS-P

USBメモリーによるファームウェアのアップデート作業手順書

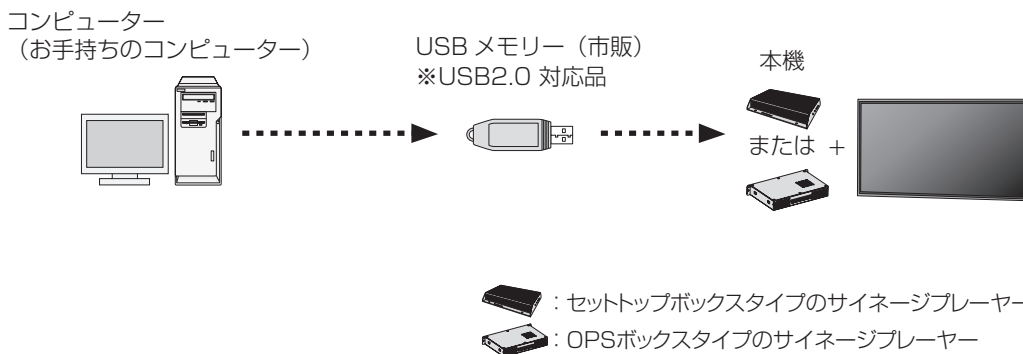
DP-O1VS-Sおよび、DP-O1VS-P（以降、「本機」と表記する）のファームウェアをアップデートするための手順書です。本機のファームウェアバージョンは、USBマウス操作にて、「基本設定画面」の「トップメニュー」の「情報」を表示して確認してください。

※ 操作方法は本機の取扱説明書を参照してください。



ご使用の前に

本機のファームウェアアップデート機能は、当社「カンタンサイネージ」のウェブサイトより最新バージョンの本機のファームウェアファイルをお手持ちのコンピューターにダウンロードいただき、USBメモリー（市販）を用いて本機のファームウェアをアップデートする方法です。



■ 用意するもの

USBメモリーへ書き込みができるコンピューターと市販のUSBメモリー（256MB以上のもの）をご準備ください。また、本機の各種操作として市販のUSBマウスをご準備ください。

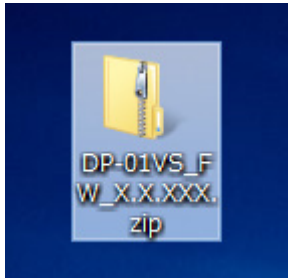
【重要】

アップデートの操作を誤ると本機が正常に起動しなくなる等の障害が発生することがあります。また、データ更新中に誤って電源が落ちますと、データが破損して正常動作しなくなります。このような場合、お客様のご負担で修理を必要とすることがありますので、十分ご注意ください。なお、アップデートを実施した場合は、本機の初期設定を再度おこなう必要があります。同意いただける方は **STEP 1** へお進みください。

[STEP1] アップデート用ファイルのダウンロード

- 1 本機ファームウェアアップデートファイルのダウンロードボタンをクリックし、最新バージョンの本機のファームウェアファイルをお手持ちのコンピューターのデスクトップ上にダウンロードする

ダウンロード後、デスクトップ上にZipファイルが生成



お知らせ

Zipファイルの名称はダウンロードするバージョンにより、FW以降の「X.X.XXX」がバージョンNo.になります。

[STEP2] アップデート用USBメモリーの作成

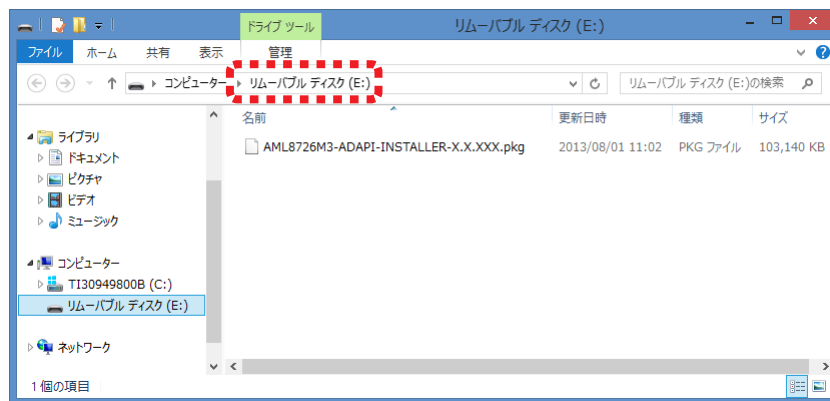
- 1 ダウンロードしたzipファイルを解凍ソフト等を使用し解凍する

解凍後、下記のファイルがあることを確認してください。

DP-01VS_FW_X.X.XXX のフォルダ内 ----- AML8726M3-ADAPI-INSTALLER-X.X.XXX.pkg
(X.X.XXX はダウンロードしたバージョン No.)

- 2 解凍したファイルをUSBメモリーのルートディレクトリ（最上階層にあるフォルダ）にコピーする

ここではEドライブに設定されていますが、コンピューターの構成により異なります。



[STEP3] USBメモリーによるアップデート

アップデート後のシステムリセットで、本機の各項目の設定内容は初期化されますので、再設定する必要があります。

1 本機を表示機器に接続し、市販のUSBマウスを本機のUSB端子に接続して、電源を投入する

<表示機器への接続方法>

DP-01VS-S：市販のHDMIケーブルで接続

DP-01VS-P：当社パブリックディスプレイのOPS規格準拠オプションスロットに装着

※ OPS規格は、Intel®社が提唱するIntel® OPS規格

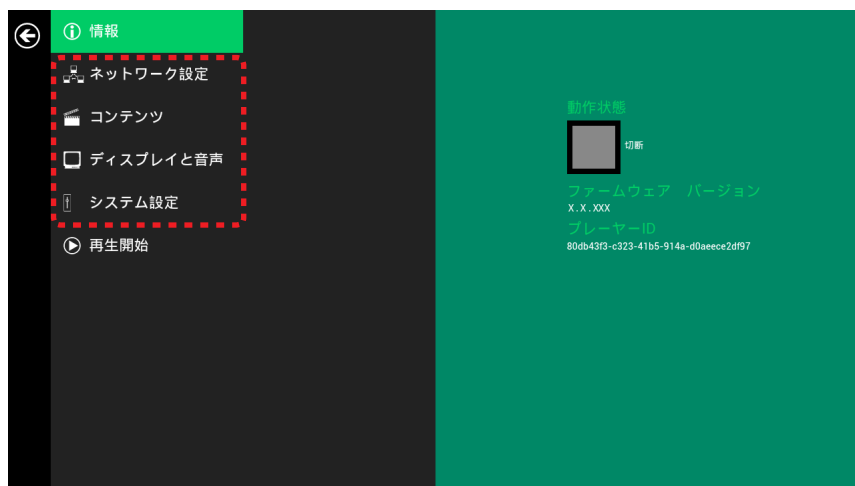
2 OSDの「基本設定画面」を表示する

電源投入後、「基本設定画面」が表示され、画面右下の「再生開始」アイコンが15秒カウントダウンを開始しますので、そのアイコンをクリックしてカウントを停止させてください。もし、コンテンツの再生が開始された場合や、HDMI出力がオフ（無信号状態）になった場合は、USBマウス操作にて、「基本設定画面」を表示してください。

※ 操作方法は本機の取扱説明書を参照してください。



3 「基本設定画面」の「トップメニュー」をクリックしてトップメニューを開き、設定されている項目の設定内容を記録しておく



<設定項目>

- ・【ネットワーク設定】—— [無線LAN]、[有線LAN]
- ・【コンテンツ】—— [プライマリURL]、[デジタルフォトフレーム]、[スケジュール]
- ・【ディスプレイと音声】—— [ディスプレイ]、[音声]
- ・【システム設定】—— [言語]、[タイムサーバー]、[再起動スケジュール]、[RS-232C]

4 ファームウェアのアップデートを実施する

- ① **STEP2** で作成したUSBメモリーを、本機のUSB端子（USBマウスを接続していない端子）へ挿入します。
- ② マウス操作にて、「基本設定画面」→「トップメニュー」→「システム設定」→「ファームウェアアップデート」→「OK」をクリックします。
- ③ アップデート中の画面が表示され、システムが再起動し、再度、「基本設定画面」が表示されます。

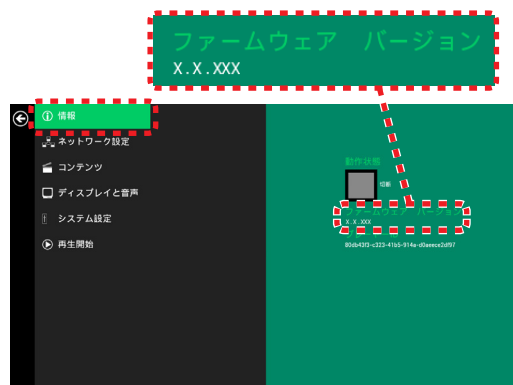
⚠ 注意

システムが再起動され、「基本設定画面」が表示されるまで、**絶対に電源を落とさないでください。**



5 ファームウェアのバージョンを確認する

マウス操作にて、「基本設定画面」→「トップメニュー」→「情報」をクリックして、ファームウェアのバージョンが、アップデートしたバージョンに変更されていることを確認します。



6 システムリセットを実行する

- ① マウス操作にて、トップメニューの「システム設定」→「システムリセット」→「OK」をクリックして、システムリセットを開始します。

- ② 「基本設定画面」が表示されたら、USBメモリーを取り外してください。



7 アップデート前の各項目の再設定をおこなう

マウス操作にて、「基本設定画面」→「トップメニュー」をクリックしてトップメニューを開き、**STEP3** の3でアップデート前に記録した内容を再設定します。

8 再生を開始する

マウス操作にて、「基本設定画面」または、「トップメニュー」の「再生開始」をクリックします。

以上でUSBメモリーによるファームウェアのアップデート作業は終了です。

※ その後、設定されているアクセス間隔で本機側がサーバーコンピュータにアクセスし、通信をおこないますので、サーバーコンピュータ側の再起動等は必要ございません。

- 本紙の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- 本紙の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本紙の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気付きの点がありましたらお問い合わせ窓口へご連絡ください。



京都製作所 〒617-8550 京都府長岡京市馬場岡所1番地

AW-P1625A